

令和 8 年度 経済経営学類専門演習募集内容

【担当教員名】	吉 田 樹 (交通や観光を専門に、これからの都市や地域のあり方を実践的に学ぶゼミです)
【ゼミ募集人数】	11名
【応募者が募集人数以内の時・超えた時の対応】	<p>(1) 応募者が11名以内のとき ア すべて加入を認める。 イ 選考を行う。</p> <p>(2) 応募者が11名を超えたとき ア 2名まで加入を認める。(上限13名) イ 選考を行い、11~13名までとする。</p> <p>選考方法 * (1)(2)いずれも選考を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教務課が設定した Google フォーム で専門演習の希望を登録してください。 ※「エントリーシート」の提出のみでは、正式な受付になりません。 2. 選考は、提出された「エントリーシート」と「面接」により行います。 3. エントリーシートは、PDFファイルで提供します。研究室ホームページからダウンロードしてください。4月24日(金)までに掲載の予定です。 【研究室ホームページURL】 https://chimobi-lab.site 4. <u>エントリーシートは、自筆で記入し、PDFもしくは画像ファイルに変換したうえで、以下の日時までに「提出フォーム」へアップロード</u>してください。「提出フォーム」のアクセスは、大学のメールアドレスによる Google アカウントへのログインが必要です。提出が難しい事情がある場合は、事前に吉田までメール (el27@ipc.fukushima-u.ac.jp) でご相談ください。 【提出フォームURL】 https://forms.gle/J7mjuS5VLC3zF8taA (注) 教務課が設定する Google フォームとは別のものです (一次募集) 5月26日(火) 午後5時 締切 (二次募集) 6月 9日(火) 午後5時 締切 5. 面接は、担当教員との対面による個別面談で、以下の日時に行います(一人あたり15分程度)。エントリーシートの「提出フォーム」に希望時間帯を回答する欄があります。以下の日時でどうしても都合のつかない場合は、所定欄にその旨を記してください。 (一次募集) 5月29日(金) 午前10時30分~午後9時(最大) (二次募集) 6月12日(金) 午前10時30分~午後4時(最大) ※ 面接の会場や開始時刻は、一次募集、二次募集とも前日の正午までにメールで配信します。不着の場合は、個別に確認してください。 6. エントリーシートと面接は、同じ比重で評価し、演習所属の可否を決定します。面接では、エントリーシートの内容に加え、卒業研究を含む「演習科目」として何を学びたいかを中心にお聞きします。
【ゼミ説明会の有無】	<p>実施形態</p> <p>①ゼミに関する情報はオンライン等で行う(資料の提示、YouTube、等の活用) ②対面によるゼミ説明会のみを行う ③ゼミに関する情報はオンライン等で行い(資料の提示、YouTube、等の活用)、対面によるゼミ説明会も行う ※ 対面によるゼミ説明会(金ゼミ)は、5月15日午後実施します</p>

令和8年度 経済経営学類専門演習募集内容

<p>【学生への情報提供の方法】</p>	<p>令和8年度は、下記の方法で情報を提供します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 対面でのゼミ説明会を行います。日時や実施方法は、教務課（学類教務委員会）から別途連絡があります。 2. 研究室ホームページに、ゼミの活動内容を紹介する動画（YouTube）のリンクを掲載します。令和8年度版は、5月2日（金）を目途に順次公開します。研究室ホームページとは別に、吉田ゼミのホームページやSNSもあります。併せてご覧ください。個別相談も歓迎します。吉田までメールでご連絡ください。 <p>【研究室ホームページURL】 https://chimobi-lab.site</p>
<p>【URL・連絡先】</p>	<p>担当教員メールアドレス e127@ipc.fukushima-u.ac.jp 吉田ゼミHP https://yoshidazemi.site/ 吉田 樹 Facebook https://www.facebook.com/itsukkey</p>
<p>【備考】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 本演習は、地域実践特修プログラム科目です。4年生11人（男子5人、女子6人）、3年生13人（男子7人、女子6人）が所属し、皆さんが14期生です。同期はもとより、卒業生も含めた「繋がり」が深いゼミです。 ◆ 本演習は、フィールドにおける学びを重視します。そのため、交通費等の負担が生じる場合もありますが、過度な負担にならないよう配慮します。 ◆ これまでの活動例：会津若松市のバス企画乗車券『おちょこパス』（JR東日本グループ「びゅうトラベルサービス」のオプションツアー）の開発、タクシーによる飲食料デリバリー『届け！おみせごはんプロジェクト』などがあります。こうした取り組みは学外でも高く評価され、土木学会・土木計画学研究委員会が主催する「第11回公共政策デザインコンペ」で「北村記念賞」を受賞したほか、平成30年度と令和3年度は、福島民報社主催の「ふくしま産業賞」の学生奨励賞を受賞しました。また、全国旅行業協会主催の「学生がつくる福島県の着地型旅行プランコンテスト」の受賞6チーム中4チームが吉田ゼミ生でした。 ◆ 今年度（令和8年度）は、いわき市（小名浜地区など）で、まちづくり団体が運営するコミュニティバスの実証運行を支援する取り組みに参画し、埼玉県和光市では、コミュニティバス「わこば」の実態調査と改善策の提案を行います。また、福島県生活交通課や本宮市のみなさんと公共交通を利用した「おでかけ」促進に関する取り組みのほか、会津若松市街地を運行する「どこでもバス」を活用した「おでかけ」促進策（あいづ～ぼんプロジェクト）の高度化や「まちあるきマップ」の作成にも引き続き取り組みます。充実した調査や提案が求められますが、ゼミの提案が実際の施策に取り入れられます。一緒に頑張りましょう！ ◆ フィールド調査にかかる交通費や宿泊費の支援が充実しており、旅行好きの方にもオススメです。また、各プロジェクトや卒業研究では、統計分析やGIS（地理情報システム）を活用する場面があります。調査・分析スキルを高めたい方も歓迎します。 ◆ 夏休み期間中に複数回の現地調査（いわき市・和光市・会津若松市など各1泊2日程度）を行う予定です。また、民間企業との連携で、吉田ゼミ生を対象としたインターンシップも開講されます。そのため、6月下旬からゼミに参加していただく予定であることに留意してください。（受け入れ地域の事情で、時期や実施形態の変更もあります）

令和8年度 経済経営学類専門演習募集内容

当該専門演習の（コンピテンシー）教育目標は以下のとおり

本専門演習では、以下に示す5つのコンピテンシーを育てます。第6セメスター終了時でStep 2の水準、卒業時にはStep 3の水準をそれぞれ目指します。

コンピテンシー	Step 4	Step 3	Step 2	Step 1
専門基礎知識の獲得と活用	本演習に関わる一つ以上の専門分野（交通、観光、まちづくり、地域経済）の研究動向や国内外の事例を理解している。	本演習に関わる一つ以上の専門分野（交通、観光、まちづくり、地域経済）の基本的な文献の内容を理解し、活用できる。	本学の「地域と経済」「地域経済論」および「交通政策論」の講義内容を理解し、活用できる。	本学の「地域と経済」「地域経済論」および「交通政策論」の講義内容をある程度理解している。
社会調査法の理解と活用	調査企画を立案したうえで、適切な手法で量的・質的データを獲得し、統計解析・空間解析手法を用いて自ら分析することができる。	適切な手法で量的・質的データを獲得し、統計解析もしくは空間解析手法を用いて自ら分析することができる。	適切な手法で量的・質的データを獲得し、そのデータに基づき図表やグラフを適切に作成することができる。	量的・質的データに基づき、図表・グラフを適切に作成することができる。
地域課題を読み解き、解決策を提案する力	地域課題の発生構造をもとに、複数の解決策を設定し、代替案評価を行うことができる。	地域課題の発生構造をもとに、その解決策を提案することができる。	地域課題を発見し、その発生構造を示すことができる。	地域課題を発見し、その内容を整理することができる。
自らの考えを伝える力	全国的な学会等で報告し、自らの考えを適切に伝えることができる。	学外の関係者に対して、自らの考えを適切に伝えることができる。	学内の報告会で発表し、自らの考えを適切に伝えることができる。	ゼミ内で発言し、自らの考えを適切に伝えることができる。
提案を実現する力	学内外の人的ネットワークを自ら構築し、自身やチームの提案実現に向けたロードマップの作成とともに、提案自体のブラッシュアップをすることができる。	学外の関係者に対して自身やチームの提案を行い、実現に向けたロードマップの作成とともに、提案自体のブラッシュアップをすることができる。	指導教員を介して、学外の関係者に対し、自身やチームの提案を行い、実現に向けたブラッシュアップをすることができる。	学内やゼミ内において自身やチームの提案を行い、次回の発表時までには検討すべき内容を適切に挙げることができる。